

令和7年度 反町地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

□ 地域の現状

【幸ヶ谷地区】

横浜駅の北東に隣接し、地区内に京急線神奈川駅がある。徒歩で横浜駅に出ることもできるので、交通の利便性が高い地区である。戸建住宅が幸ヶ谷周辺に見られる一方、栄町・金港町・大野町にはタワーマンションが多く立地しており、マンションへの転入により人口が増加している。地区社会福祉協議会や各自治会町内会では交流を目的としたイベント・事業が実施されている。

人口：10,832人 高齢化率：15.7%（令和6年12月現在）

【神西地区】

JR東神奈川駅の西側に広がる地区。地区内を国道1号と横浜上麻生線が交差している。東神奈川駅周辺のニッ谷町・西神奈川一丁目・富家町はマンションが多く、鳥越・立町には戸建が多い。各自治会町内会にてサロン・昼食会が月に1回行われており、見守り活動を兼ねた居場所づくりが行われている。

人口：6,516人 高齢化率：18.9%（令和6年12月現在）

【青木第一地区】

横浜駅に近く、地区に隣接して東急東横線反町駅、京急線神奈川駅、市営地下鉄三ツ沢下町駅があり交通の利便性が高い地区。丘の上は戸建が多く、幹線道路沿いや公園の周辺にはマンションも多く立地。自治会町内会は12町会で構成されており、それぞれの地理や住民性を活かして地域行事や居場所づくりが活発に行われている。

人口：15,852人 高齢化率：19.4%（令和6年12月現在）

【青木中央地区】

北側は反町駅周辺の起伏ある丘の上に位置し、戸建が多い。南側は国道1号線沿いの市街地でマンションが多く立地している。交通の利便性が良いため、人口が増加傾向にある。地区全体で防災をテーマとして安否確認訓練を行い、要援護者の状況把握・情報共有を行っている。

人口：6,170人 高齢化率：15.5%（令和6年12月現在）

□ 今後の方向性

- ・ふれあい活動・見守り活動が活発であることを活かし、個人や地域の困りごとにつながるようニーズの早期発見や解決ができるよう働きかける。
- ・ケアプラザが担当している4地区ごとに地域性が異なるため、地域住民や関係機関と連携・協働し、その地域に合った支援を行っていく。地域の状況に合わせた健康づくり・介護予防の取り組みを推進する。
- ・認知症に関する相談が増加しており、介護者支援や地域に対する認知症に関する啓発活動を行う。
- ・地域福祉保健計画の区計画・地区別計画の次期計画策定に向けて、ケアプラザの機能を活かし、積極的に協働する。

□ 今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—	
		1-1 相談・支援	
		個別支援に係る地域との連携を深めるため、地域情報の把握や担い手育成を継続する。	
	■	・地区民生児童委員協議会の定例会での相談ケース情報の定期的な提供・共有	
	■	・地区社会福祉協議会の定例会議への参加 ・ふれあい活動員研修への参画 ・サロン・茶話会連絡会の実施	
	■	・地域ケア会議の開催 ・介護予防普及啓発講座の開催参加者の把握	
		1-4 社会資源の開拓・開発・支援	
	■	関係機関を対象に福祉・保健への関心を向ける働きかけを行う。	
	■	・ケアプラザ広報紙や出前講座チラシ配布による企業や学校及び金融機関等への働きかけ	
	■	・ケアプラザの事業を活用し福祉保健に対する関心やニーズ把握を実施	
		1-4 社会資源の開拓・開発・支援	
	■	地域住民や関係機関と協力し、ボランティア活動の拡充を行う。	
	■	・貸館団体へのアプローチ（通所介護と貸館団体をつなぐ）	
	■	・高齢者等のケアプラザ内のボランティア活動の拡充	
	■	・ボランティア登録者に募集中の活動を紹介 ・区ボランティアセンターと協働して周知	
		2-1 認知症支援事業	
	■	認知症の人と家族が安心して生活することができるための取り組み（チームオレンジ）を行う。	
	■	・介護者のつどいの開催 ・見守り活動の勉強会等の開催 ・認知症の人と家族の会との連携	
	■	・個別地域ケア会議の開催 ・DVDを活用した啓発講座の実施	
	■	・ケアプラザの事業で認知症の理解の啓発	
		2-6 地域ケア会議	
	■	包括レベル地域ケア会議を開催する。	
	■	・5職種会議（地域包括支援センター、地域活動交流、生活支援体制整備）で地域課題の検討	
	■	・地区民生児童委員協議会の定例会等へ参加し課題を収集	
	■	・地域ケア会議の説明（住民組織・自治会等、地域との情報交換等）	
	■	・地域住民・関係機関による地域課題についての情報交換・共有・検討	

◆ 事業報告・事業実績評価

□ 振り返り

【各項目の振り返り】

【1-1】

・昨年度に開催された神西地区ふれあい活動員研修での意見交換の中で、認知症の理解を深めたいとの意見が出たことを機に、認知症をテーマとした研修内容を役員とともに企画し、講師調整を行った。
・見守り活動に課題があり、住民が集う場所が少ない地区で介護予防事業を実施し、その後も継続的に体操教室を実施したほか、歌声サロンを実施した。また、別の地区では町会単位で体力測定を実施した。

【1-4】

・広報紙やサロン等での周知により友愛活動員やシニアクラブからの依頼を受け、フレイル予防の出前講座を実施した。
・小学校からの依頼を受け、地域住民と小学校をつなぎ、世代間で交流する機会をつくることができた。
・デイサービスのレクリエーションや文化祭で貸館利用団体の活動を披露する場を提供した。
・区民活動支援センターとの連携でデイサービスのボランティアを調整した。
・区ボランティアセンター主催のボランティア講座で、ケアプラザの機能を説明し、ケアプラザを知ってもらう機会につなげた。

【2-1】

・サロン・茶話会連絡会で、「認知症のひとと家族の会」の協力により「まちかどピクチャーズ」の上映と当事者のインタビューを実施した。
・文化祭で館内にチームオレンジブースをつくり、認知症の普及啓発を行った。
・認知症当事者が活躍できる場として、「反町オレンジカフェ」を実施した。

【2-6】

・認知症に関する相談が増加傾向にある地区で、個別レベル地域ケア会議を開催し、ケアマネジャーやサービス事業所、地域住民、民生委員が認知症の方を見守っているなど各々の役割分担を共有することができた。
・認知症の理解について民生委員・ふれあい活動員を対象とした研修を実施した。さらなる認知症の理解や見守り活動などに活かすことができるよう包括レベル地域ケア会議を開催した。

【全体を通して】

・認知症に関する相談が増加している傾向から、ふれあい活動員研修(DVD鑑賞や講演会)や個別レベル地域ケア会議、サロン茶話会連絡会を開催し、認知症の理解をすすめた。また、地域住民による見守りの必要性、事業所等との役割分担を共有したほか、認知症の普及啓発に取り組んだ。

・介護予防事業を実施し、継続的に体操教室や歌声サロンを実施することで、住民が集う場所が少ない地区での高齢者の見守りや居場所づくりの機会につなげた。

・薬局での出張相談をきっかけにケアプラザを知っていただき、ケアプラザへの相談につなぐことができた。また、友愛活動員・シニアクラブでの出前講座、地域住民と小学校をつないだ多世代交流、区ボランティアセンターとの連携等、様々な手法でケアプラザの機能を周知することができた。

・次年度も引き続き、地域・関係機関の皆様とともに、ケアプラザへの相談傾向や担当している4地区の地域特性に合わせたケアプラザ運営に努めていく。

□ 区からのコメント

今年度は、認知症に関する相談が増えるなかで、研修や地域ケア会議、サロン連絡会などを通じて、地域の皆さまと一緒に理解を深め、見守りのあり方や役割分担について丁寧に共有を重ねてこられたと思います。また、体操教室や歌声サロンなどの介護予防事業を継続することで、集う場が少ない地区でも、自然な見守りや居場所づくりにつながっていることが感じられます。

薬局での出張相談やフレイル予防の出前講座、小学校との多世代交流、ボランティアセンターとの協働など、多様な場面を通じてケアプラザの機能を地域に届けることができたように感じます。

引き続き、地域の皆さまや関係機関と歩調を合わせながら、4地区それぞれの特性に寄り添った運営を続けていただき、ますようお願いいたします。

令和7年度反町地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	1 利用者・事業者を問わず、公正・中立性を確保した対応が行えるよう、居宅介護支援事業所の紹介の際は、複数の事業者の情報を伝え、相談者が選択でき、不利益が生じないよう情報提供することに努めます。 2 公正性・中立性を客観的に評価するため、利用者アンケートを実施し、結果について振り返りを行い、業務改善に活用するとともに館内に掲示します。	1 運営施設の事故報告だけでなく、法人全体における事故報告の集計・分析内容を全職員で共有します。施設で事故の分析や再発防止に向けた検討・対応を行い、事故防止に役立てます。また、ヒヤリハット事例の抽出・共有を行い、事故や事故までには至らない潜在リスクの情報についても職員全体で共有・分析し、事故防止に生かします。 2 個人情報保護に関する研修を実施し、誓約書を全職員と取り交わすことで意識啓発並びに体制整備を行い個人情報の保護に努めます。また、ケースファイル等個人情報が含まれる書類の取り扱いについて、ルールを職員に定期的に周知・確認します。また、個人情報と合わせてコンプライアンス研修を全職員に実施し、法令遵守に加えて区民の期待に応えられる施設を目指します。
実績	1 公正・中立性の確保に向け、日頃から事業所の一覧(ハートページなど)を活用し、相談者の意向を確認した上で事業所の空き状況をお伝えし、相談者が選択できるよう努めました。 2 公正・中立性に関するアンケート、及び利用者アンケートを実施し、結果やご意見を掲出しました。	1 ヒヤリハットを記録として残し、朝や夕のミーティング内で共有を行いました。法人内でのヒヤリハットや事故事例などについても会議内で共有を行い、対応について検討を行い事故防止に努めました。 2 個人情報取り扱いについて、全職員向けに研修を実施し、誓約書の取り交わしや朝や夕のミーティングでも注意喚起を行いました。また、適正に保管・取り扱っていくため、個人情報に関する自主点検のチェックリストを用いた点検を行いました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	1 利用者本人が目標を理解した上で、その達成のために必要なサービスを主体的に利用して、目標の達成に取り組んでいけるような計画を作成し、実行できるよう支援を行います。 2 プランの中に給付以外のサービスBや地域のインフォーマルサービス等を組み込む等、地域の特性を生かし、「心身機能」「活動」「参加」にバランスよくアプローチする支援を行います。	1 法令を遵守し、ご本人とご家族が住み慣れた地域で安心して自立した日常生活が送れるように支援を行います。インフォーマルサービスを取り入れることを意識しながら、常に利用者本位を根底においたケアプラン作成を行います。 2 事業所内に地域包括支援センター、デイサービスが併設されている事で情報交換を密に行える強みを生かし、さまざまなケースに対して最善の対応を行っていきます。また必要に応じて適宜、介護保険制度等の最新情報をご本人やご家族に提供していきます。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	管理者 1名(常勤兼務) 看護師 2名(常勤兼務) 主任ケアマネジャー1名(常勤兼務) 社会福祉士2名(常勤兼務1名・非常勤専従1名) ケアマネジャー2名(非常勤専従)	管理者 1名(常勤職員兼務) 介護支援専門員 4名(常勤職員兼務1名、非常勤職員専従3名)
契約者数	252名	103名

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	【令和7年9月30日まで】 1 自立支援を念頭に、ニーズに応じた少人数制の選択プログラムや季節のイベント、体操プログラムを充実し、安全で、楽しく、豊かな場を提供します。 2 居宅介護支援事業所とのきめ細やかな情報提供と相談、風通しの良い関係づくりを進めます。		【令和7年10月1日から】 1 自立支援を念頭に、ニーズに応じた少人数制の選択プログラムや季節のイベント、体操プログラムを充実し、安全で、楽しく、豊かな場を提供します。 2 居宅介護支援事業所とのきめ細やかな情報提供と相談、風通しの良い関係づくりを進めます。
実施体制	【実施日数】 週6日(日曜日及び12月29日から1月3日まで休業) 【提供時間】 午前10時15分から午後3時20分 【定員】 30名(第1号通所事業と併せて)	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 週6日(日曜日及び12月29日から1月3日まで休業) 【提供時間】 午前10時15分から午後3時20分 【定員】 18名(第1号通所事業と併せて)
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】 ●食費負担 850円	【その他料金】	【その他料金】 ●食費負担 850円
職員体制	管理者 1名(常勤兼務) 生活相談員 3名(常勤兼務3名) 看護職員 3名(非常勤兼務3名) 介護職員 9名 (常勤兼務3名、非常勤専従6名) 機能訓練指導員 3名 (非常勤兼務3名)		管理者 1名(常勤兼務) 生活相談員 3名(常勤兼務3名) 看護職員 4名(非常勤兼務4名) 介護職員 9名 (常勤兼務 3名、非常勤専従 6名) 機能訓練指導員 4名 (非常勤兼務4名)
契約者数等	【延べ利用者数】 2,271名 【契約者数】 45名	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 2,141名 【契約者数】 46名

**令和7年度「令和7年度横浜市反町地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜（参考）地域活動交流＞**

収入の部

（単位：円）

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	21,804,936	1,083,283	22,888,219	22,685,987	202,222	横浜市より
内 受領額	21,804,936	1,083,283	22,888,219	22,888,219	0	
訳 戻入額				△ 202,222	△ 202,222	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）			0	137,500	△ 137,500	
雑入	98,000	0	98,000	63,334	34,666	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
内 その他	98,000		98,000	63,334	34,666	
その他	3,698,500		3,698,500		3,698,500	
収入合計	25,601,436	1,083,283	26,684,719	22,886,831	3,797,888	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	14,798,436	875,418	15,673,854	13,293,139	2,380,715	法人本部経費を含む
内 本俸	10,343,000	△ 1,500,000	8,843,000	8,027,544	815,456	
内 社会保険料	1,250,000	1,475,418	2,725,418	1,749,867	975,551	
内 手当計	2,665,436	△ 100,000	2,565,436	1,616,283	949,153	職員諸手当、通勤手当、賞与
内 健康診断費	30,000		30,000	9,000	21,000	
内 勤労者福祉共済掛金	10,000		10,000	6,750	3,250	
内 退職給付引当金繰入額	500,000	1,000,000	1,500,000	958,605	541,395	
内 その他			0	925,090	△ 925,090	
事務費	2,149,000	0	2,149,000	2,436,300	△ 287,300	法人本部経費を含む
内 旅費	10,000		10,000	2,952	7,048	出張旅費
内 消耗品費	349,000		349,000	390,199	△ 41,199	コピー用紙、トイレットペーパー、貸館事務用品
内 会議贈い費	25,000		25,000	0	25,000	
内 印刷製本費	23,000		23,000	0	23,000	
内 通信費	291,000		291,000	285,623	5,377	電話代、インターネット使用料、料金後納郵便
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支			0	0	0	
内 訳 その他			0	0	0	
内 備品購入費	98,000		98,000	22,000	76,000	調理室備品
内 図書購入費			0	0	0	
内 施設賠償責任保険	20,000		20,000	9,066	10,934	
内 職員等研修費	13,000		13,000	14,167	△ 1,167	研修参加費、出張旅費
内 振込手数料	33,000		33,000	26,639	6,361	
内 リース料	93,000		93,000	92,871	129	AED、複合機・印刷機、玄関マット等
内 手数料			0	5,635	△ 5,635	残高証明書発行手数料等
内 地域協力費	50,000		50,000	56,000	△ 6,000	各種行事祝金・参加費
内 公租公課	1,032,000	0	1,032,000	1,164,399	△ 132,399	
内 事業所税			0	0	0	
内 消費税	1,032,000		1,032,000	1,164,399	△ 132,399	
内 訳 印紙税			0	0	0	
内 その他			0	0	0	
内 その他	112,000		112,000	366,749	△ 254,749	法人本部施設運営事務経費負担金、諸会費 等
事業費	111,000	0	111,000	409,011	△ 298,011	法人本部経費を含まない
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）	63,000		63,000	379,011	△ 316,011	諸謝金費・保険料
内 訳 その他	48,000		48,000	30,000	18,000	就労準備支援事業
管理費	6,766,000	0	6,766,000	7,414,916	△ 648,916	法人本部経費を含まない
内 光熱水費	3,320,000		3,320,000	3,110,137	209,863	
内 清掃費	1,106,000		1,106,000	1,272,758	△ 166,758	
内 機械警備費	172,000		172,000	171,750	250	
内 設備保全費	809,000	0	809,000	939,959	△ 130,959	
内 空調衛生設備保守	147,000		147,000	0	147,000	
内 消防設備保守	48,000		48,000	48,027	△ 27	
内 電気設備保守	83,000		83,000	116,090	△ 33,090	
内 害虫駆除清掃保守	34,000		34,000	34,986	△ 986	
内 駐車場設備保全費			0	0	0	
内 その他保全費	497,000		497,000	740,856	△ 243,856	
内 共益費	892,000		892,000	1,460,489	△ 568,489	
内 その他	467,000		467,000	459,823	7,177	
修繕費	474,000		474,000	271,778	202,222	予算：指定額
太陽光パネル保守点検			0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）			0	0	0	
その他	1,303,000	207,865	1,510,865	207,865	1,303,000	
内 法人本部共通経費	949,000		949,000	0	949,000	
内 業務システム等関連経費	354,000		354,000	0	354,000	
内 特別修繕負担金		207,865	207,865	207,865	0	
支出合計	25,601,436	1,083,283	26,684,719	24,033,009	2,651,710	
差引	0	0	0	△ 1,146,178	1,146,178	

自主企画事業費 収入	0	0	0	137,500	△ 137,500
自主企画事業費 支出	63,000	0	63,000	379,011	△ 316,011
自主企画事業 収支	△ 63,000	0	△ 63,000	△ 241,511	178,511

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

**令和7年度「横浜市反町地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞**

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	31,836,850	895,959	32,732,809	31,742,514	990,095	横浜市より
内 受領額	31,836,650	895,959	32,732,609	32,732,609	0	
内 戻入額				△ 990,095	△ 990,095	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	100,000		100,000	100,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,187,717	575,878	6,763,595	6,763,595	0	横浜市より
内 受領額	6,187,717	575,878	6,763,595	6,763,595	0	
内 戻入額				0	0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】			0	0	0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】	167,000		167,000	115,500	51,500	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】			0	0	0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】			0	2,400	△ 2,400	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0	0	0	
内 自動販売機手数料			0	0	0	
内 その他			0	0	0	
その他	6,301,000		6,301,000	1,180,733	5,120,267	利用料金収支の活用
収入合計	44,746,367	1,471,837	46,218,204	40,058,742	6,159,462	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	40,567,967	1,416,582	41,984,549	36,510,393	5,474,156	法人本部経費を含む
内 本俸	19,681,000		19,681,000	16,262,757	3,418,243	職員異動に伴う本俸の減
内 社会保険料	5,240,000	400,000	5,640,000	4,734,723	905,277	
内 手当計	13,565,967	1,016,582	14,582,549	13,430,537	1,152,012	職員諸手当、通勤手当、賞与
内 健康診断費	51,000		51,000	39,183	11,817	
内 勤労者福祉共済掛金	30,000		30,000	31,250	△ 1,250	
内 退職給付引当金繰入額	2,000,000		2,000,000	1,766,033	233,967	
内 その他			0	245,910	△ 245,910	本部職員人件費
事務費	537,400	0	537,400	254,738	282,662	法人本部経費を含む
内 旅費	20,000		20,000	12,956	7,044	出張旅費
内 消耗品費	40,000		40,000	0	40,000	
内 会議諸費			0	0	0	
内 印刷製本費			0	0	0	
内 通信費	56,000		56,000	44,654	11,346	電話代、インターネット使用料、料金後納郵便
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
内 その他			0	0	0	
内 備品購入費	196,000		196,000	0	196,000	
内 図書購入費			0	0	0	
内 施設賠償責任保険	2,400		2,400	2,409	△ 9	
内 職員等研修費	11,000		11,000	12,971	△ 1,971	研修参加費、出張旅費
内 振込手数料	8,000		8,000	7,083	917	
内 リース料	37,000		37,000	23,705	13,295	AED、複合機・印刷機、玄関マット等
内 手数料			0	0	0	
内 地域協力費	20,000		20,000	0	20,000	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0	0	0	
内 消費税			0	0	0	
内 印紙税			0	0	0	
内 その他			0	0	0	
内 その他	147,000		147,000	150,960	△ 3,960	法人本部施設運営事務経費負担金、諸会費 等
事業費	1,147,000	0	1,147,000	821,352	325,648	法人本部経費を含まない
内 協力医	630,000		630,000	462,000	168,000	予算：指定額
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】	63,000		63,000	6,000	57,000	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】	321,000		321,000	245,886	75,114	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】	100,000		100,000	87,466	12,534	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】	33,000		33,000	20,000	13,000	
内 その他			0	0	0	
管理費	1,989,000	0	1,989,000	2,149,046	△ 180,046	法人本部経費を含まない
内 光熱水費	850,000		850,000	826,745	23,255	
内 清掃費	294,000		294,000	338,328	△ 44,328	
内 機械警備費	46,000		46,000	45,654	346	
内 設備保全費	239,000	0	239,000	249,859	△ 10,859	
内 空調衛生設備保守	39,000		39,000	0	39,000	
内 消防設備保守	13,000		13,000	12,766	234	
内 電気設備保守	22,000		22,000	30,859	△ 8,859	自家用電気工作物保安管理業務委託
内 害生駆除清掃保守	9,000		9,000	9,300	△ 300	
内 駐車場設備保全費			0	0	0	
内 その他保全費	156,000		156,000	196,934	△ 40,934	自動ドア・昇降機・ボイラー保守、施設総合巡
内 利益費	237,000		237,000	388,231	△ 151,231	マンション管理費・駐車場代・地震保険料
内 その他	303,000		303,000	300,229	2,771	複合機保守、ゴミゼロルート回収等
修繕費	126,000		126,000	72,242	53,758	予算：指定額
その他	0	55,255	55,255	55,255	0	
内 法人本部共通経費	252,000		252,000	0	252,000	※「人件費－その他」「事務費－その他」に計上
内 業務システム等関連経費	147,000		147,000	0	147,000	※「事務費－その他」に計上
内 特別修繕負担金	0	55,255	55,255	55,255	0	隣地境界方年塙改修工事
支出合計	44,347,367	1,471,837	45,819,204	39,863,026	5,956,178	
差引	399,000	0	399,000	195,716	203,284	

自主企画事業費 収入	167,000	0	167,000	117,900	49,100
自主企画事業費 支出	517,000	0	517,000	359,352	157,648
自主企画事業 収支	△ 350,000	0	△ 350,000	△ 241,452	△ 108,548

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:反町地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

	科目	介護予防支援／第1号介護予防支援			居宅介護支援			通所介護/第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	16,712	15,436	1,276	18,998	16,482	2,516	58,506	44,938	13,568
	その他	0	0	0	0	958	-958	17	20,953	-20,936
	事業・負担金収入			0			0	17	27	-10
				0			0		50	-50
				0			0		544	-544
				0			0		3,570	-3,570
				0			0			0
	その他			0		958	-958		16,762	-16,762
	収入合計(A)	16,712	15,436	1,276	18,998	17,440	1,558	58,523	65,891	-7,368
支出	人件費	9,768	8,476	1,292	15,664	16,809	-1,145	35,782	44,317	-8,535
	事務費	22	0	22	37	5	32	799	646	153
	事業費	432	479	-47	681	626	55	15,871	14,958	913
	管理費			0			0	4,687	4,768	-81
	その他	4,742	6,481	-1,739	0	0	0	1,202	1,202	0
	利用者負担軽減額			0			0			0
	消費税			0			0			0
	介護予防プラン委託料	4,742	5,307	-565			0			0
				0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
	その他		1,174	-1,174			0	1,202	1,202	0
	支出合計(B)	14,964	15,436	-472	16,382	17,440	-1,058	58,341	65,891	-7,550
収支 (A)－(B)		1,748	0	1,748	2,616	0	2,616	182	0	182

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 3：生活支援体制整備事業 6：共催（2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者 4：子ども・青少年 7：その他
2：地域包括支援センター運営事業 4：共催（1と2） 7：共催（1と2と3）		2：障害児・者 5：地域 6：事業者
3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 7：共催（1と2と3）		3：養育者及び乳幼児

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
1	認知症サポーター養成講座	平成27年度	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	認知症に対する理解を深め、地域で見守りを行う体制づくりを目指す	5: 地域	1: 高齢者	認知症に対する理解を深める為の講義、DVD視聴、寸劇等 ※ご要望に応じて日程調整の上実施します。 ※令和7年度は未実施	0	0	0	0
2	介護者のつどい	平成12年度	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	在宅で要介護者を抱えている家族介護者等を対象に、交流会による気分転換、専門職からの助言や情報提供、参加者の相互交流等による介護者支援を目的に実施	5: 地域	1: 高齢者	・反町エリア対象 ・会場: 反町地域ケアプラザ ・6月10日 13:30～14:30 ・10月9日 13:30～14:30 ・1月15日 13:30～15:00	3	0	31	0
3	司法書・行政書士による無料相談会(成年後見・遺言・相続)	平成26年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	権利擁護についての普及啓発	5: 地域	1: 高齢者	・反町エリア対象 ・会場 反町地域ケアプラザ ・7月22日 13:30～15:00 ・2月24日 13:30～15:00	2	0	13	0
4	ライフデザインノート活用講座	平成31年度	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	権利擁護についての普及啓発	5: 地域	1: 高齢者	・ライフデザインノート活用講座 ・9月9日13:30～15:00	1	0	14	0
5	サロン・茶話会連絡会	平成28年度	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	サロン・茶話会の担い手が運営に係る課題や工夫について話し合える場を設けることで活動者のネットワークを構築し、活動の維持・拡充を目的に実施	5: 地域	1: 高齢者	・反町地域ケアプラザの担当エリア対象 ・サロン・茶話会団体対象 ・12月19日 10:00～12:00	1	0	34	0
6	布おもちゃ制作・貸し出し	平成12年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	布おもちゃの製作、貸し出しを行う。世代や障害の有無を問わず、地域に布おもちゃ普及を目的に実施。	5: 地域	3: 養育者及び乳幼児	・布おもちゃの製作、貸し出し、管理 ・貸し出しについては常時可能。製作及び管理は毎週火曜日 10:00～15:00	46	0	271	0
7	青木なかよし会	平成8年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	高齢者を対象に、閉じこもり防止や介護予防などを行う	1: 高齢者	5: 地域	・高齢者サロン 主に青木第一地区にお住まいの高齢者対象 ・体操、歌、ゲーム、手芸、誕生日会等 ・毎月第1火曜日 13:30～15:30	11	0	260	0
8	ご近所お茶飲み会	平成6年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	外出する機会の少ない高齢者を対象に、様々なプログラムを通して交流する場を提供することを目的に実施	1: 高齢者	5: 地域	・高齢者対象の茶話会 ・体操、歌、ゲーム、手芸、誕生日会等 ・毎月第2・4水曜日 13:00～14:45	21	0	590	0
9	木曜いこいの広場	平成11年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	外出する機会の少ない高齢者を対象に、プログラムを通して交流する場を提供することを目的に実施	1: 高齢者	5: 地域	・高齢者サロン ・茶話会、手芸、ゲーム 等 ・毎月第1・3木曜日 13:00～15:00	24	0	220	0
10	反町活き粋シニアの会	平成18年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	健康で心豊かなシニアライフを送ることを目的に、交流や体操を実施	1: 高齢者	5: 地域	・交流会(勉強会) ・運動健康指導士による健康体操 ・毎月第2・4金曜日 13:00～14:30	24	0	307	0
11	反町悠々亭	平成13年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	誰でも気軽に楽しめるお茶会の開催を通じて、地域の方々に交流する場を提供することを目的に実施	5: 地域	1: 高齢者	・椅子式のお茶会 ・毎月第3土曜日 13:00～15:30	11	0	109	0
12	たんたんキッズ	平成27年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	子育てに関して同じ悩みを抱える者同士で気軽に集う仲間づくりの場として実施	3: 養育者及び乳幼児	5: 地域	・親子の手遊び、布おもちゃ等で遊ぶフリースペース、季節の歌、絵本の読み聞かせ 等 ・毎月第2月曜日 10:00～11:20 ※10月・1月休会	10	0	292	0
13	かなプラ子育て応援タイム	平成20年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	子育て支援の一環として、育児中のリフレッシュや仲間づくり、親子でも体験を通じたふれあいを目的に実施	3: 養育者及び乳幼児	5: 地域	・子育て支援拠点かなーちえと共催 ・9月23日 10:00～12:00 ・10月30日 13:30～14:30 ・2月11日 10:30～11:30	3	0	182	0
14	おやこ広場「びよびよふれあいタイム」	平成22年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	子育て支援の一環として、歌や手遊び、ベビーマッサージなど、親子のコミュニケーションおよび交流、仲間づくりを目的に実施 (旧事業名: 親子の遊び場「リトモバンビ」)	3: 養育者及び乳幼児	5: 地域	・歌、音楽、工作、手遊びを楽しむ親子向け講座 ・7月25日 10:30～11:30 ・11月28日 10:30～11:30	2	0	37	0
15	親子でワッと遊ぼう	平成23年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	子育て支援の一環として、子育て中の保護者とその子どもがいきいきと活動できる場の提供を目的に実施	3: 養育者及び乳幼児	5: 地域	・親子の手遊び、親子の交流 等 ・奇数月第3金曜日 10:00～11:30	6	0	44	29
16	主任児童委員との情報交換会	令和5年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	反町地域ケアプラザエリアにて、子ども支援に関わる主任児童委員を対象に、課題や悩みなど情報交換することで活動のヒントが見つけれられるような場づくりと、関係性強化を目的に実施	5: 地域	3: 養育者 4: 子ども	・情報交換等 ・9月18日 10:00～11:30	1	0	11	0

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うち オンライン 実施回数	延べ 参加 人数	うち オンライン 参加人数
17	会場利用団体交流会	平成28年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	反町地域ケアプラザの会場を利用している団体Ⅰ、Ⅱ、Ⅲの活動紹介および団体同士の交流、また会場利用のルール確認、ケアプラザの周知、ボランティアへの啓発などを目的に実施	5：地域	7：その他	・会場利用の説明、ボランティア感謝式、グループワーク等 ・3月7日 10:00～12:00	1	0	61	0
18	反町体操教室	平成17年度	4：共催（1と2）	2：発展させるねらい	転倒、骨折予防を目的に実施	1：高齢者	5：地域	・転倒、骨折予防の体操 ・原則毎月第1・3水曜日 13:30～15:30	24	0	595	0
19	反町男塾	令和元年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	高齢期の男性を対象に、地域活動への参加や生きがいづくり、仲間づくりを目的に実施	5：地域	1：高齢者	・ウォーキング、介護予防関連の講話、勉強会 ・毎月第1金曜日10:00～11:30	11	0	116	0
20	みんなでポッチャ楽しもう！	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	高齢者の介護予防と世代間交流を目的に実施	1：高齢者	5：地域	・対象者は年齢・性別不問 ・スポーツ「ポッチャ」を楽しむ ・毎月第2・4月曜日 15:00～17:00	24	0	473	0
21	Ah～！さくら体操教室	令和4年度	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	フレイル予防、転倒予防を目的に実施	1：高齢者	5：地域	・フレイル予防・転倒防の体操 ・原則毎月第1・3水曜日 10:00～11:30	24	0	514	0
22	反町男の体操教室	令和5年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	地域の男性高齢者が自ら介護予防や健康に意識ができ、気軽に体操に参加できるよう実施	1：高齢者	5：地域	・講師による健康体操教室 ・毎月第1・3水曜日 14:30～16:00	24	0	448	0
23	反町展示会	令和4年度	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	高齢者の趣味や特技をケアプラザの会場を活用して披露することで、生きがいづくりにつなげることを目指す	1：高齢者	5：地域	・ケアプラザ周辺の主に高齢者の作品を展示 ・1月28日～2月3日 11:00～15:00	1	0	20	0
24	たんまち文化祭	令和5年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	反町地域ケアプラザの周知を地域住民に行うとともに、本施設を拠点として活動するボランティアグループおよび活動団体の活躍の場の提供や地域住民同士の交流を目的として実施	5：地域	1,2,3,4,6,7	・模擬店等出店 ・ステージ販売 ・子ども向けワークショップ 等 ・11月15日 13:00～16:00	1	0	410	0
25	みんなde子育てわいわいパーク	令和7年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	神奈川区内の保育・教育施設の職員が合同で地域の親子に向けた子どもたちと一緒に楽しめる遊びの提供や、育児相談等を行う育児講座を実施	3：養育者及び乳幼児	5：地域	・手遊び・パネルシアター ・大型絵本 ・ふれあい遊び ・保育園者と利用者交流タイム ・体操 等 ・5月29日 10:00～11:00	1	0	38	0
26	歌声サロン	令和7年度	6：共催（2と3）	2：発展させるねらい	地域高齢者が「声を出すこと」や「誰かと一緒に歌うこと」を楽しむことで、心身の健康を促進し、社会的なつながりを深め、フレイル予防やオーラルフレイル予防ができることを目的に実施	1：高齢者	5：地域	・オーラルフレイル・口腔ケアについて ・みんなで歌おう ・意見交換 等 ・12月11日 10:00～12:00 ・3月26日 10:00～12:00	2	0	30	0
27	反町オレンジカフェ	令和7年度	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	支援が必要な方でも役割を持って活躍できる場として実施	1：高齢者	5：地域	・カフェ（支援が必要な方が注文を取り配膳） ・季節の歌 等 ・1月29日 13:30～14:30	1	0	24	0
28	市民健康講座	令和6年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域住民の健康意識の向上と健康に関する情報提供を目的に実施	5：地域	1	・地域住民向けの健康講座・健康相談 ・薬剤師による薬の相談、健康測定 等 ・9月、11月、2月を除く月1回原則金曜日 13:30～14:45	9	0	156	0
29	幸ヶ谷健康体操	令和7年度	6：共催（2と3）	2：発展させるねらい	フレイル予防、転倒予防を目的に実施	5：地域	1	・介護予防の体操 ・11月～3月 原則毎月第2・4月曜日 10:00～12:00	9	0	119	0